

3 東部地区

22 中本一町会

歴代会長

初代	深澤 龍夫	五代	石森 安雄	九代	小林 新平
二代	山口 富蔵	六代	山口 宗三郎	十代	秋元 宏信
三代	大津 小太郎	七代	金丸 義元	十一代	井元 康夫
四代	深澤 龍夫	八代	細野 孝次郎		

現役員

町会長	山口 竜弥 (平成25年4月～)	会 計	立川 典男
副会長	半田 勝		深澤 誠一
	立川 典男	監 査	中田 武治
	半田 早苗		吉田 哲朗
	細野 孝一		

町会のあゆみ

昭和二十五年中野区の政体も漸く固まり、町会の認定の気運が高まるにともない、昭和二十六年四月に準備会の発足見て、直ちに総会を開催して会長に深澤龍夫氏を全員一致で選出しました。

ここに「本町通り一丁目町会」の誕生を見るに至りました。その後山口富蔵氏、大津小太郎氏、深澤龍夫氏の再選から石森安雄氏に引き継ぎましたが、途中昭和四十八年に地番変更により中央一丁目と本町一丁目とに二分されるにあたり「中本一町会」と名称変更しました。

その後山口宗三郎氏、金丸義元氏、小林新平氏、秋元宏信氏、井元康夫氏へと引き継がれて来ました。

平成の代に入り中野坂上交差点を中心に3地区で再開発事業が着手され、平成8年本町二丁目地区が、平成9年には本町一丁目地区が完成しました。

中央一丁目西地区の再開発事業(2年後完成)と青梅街道と山手通りの道路拡幅事業が平成24年ごろに完全に完成、町会としては以前とは比べ物にならない変貌を遂げました。通りに面したお店がすべてなくなり、昼間人口が増加し夜間人口が減少しました、以前はこの逆でした。

又、平成9年12月には大江戸線が開通し、交通の要所となりました。

2024年には西新宿の再開発が完成しビルが建ちあがり新宿とつながった感があり中野の玄関口となりました。

町会の行事

春と秋の全国交通安全運動・防犯・防火防災運動への町会として協力、東部地区まつりへの協力及び参加。町内の福利厚生にも力を注ぎ、ラジオ体操、映画鑑賞、夏休みお出かけ会、春の花見もちつき大会、等。秋の氷川神社祭礼にも参加しています。

ラジオ体操、映画鑑賞、夏休みお出かけ会、春の花見もちつき大会、等。秋の氷川神社祭礼にも参加しています。



夏休みラジオ体操



毎年恒例春の餅つき